



教えて
先生！

男性不妊が原因の夫婦によくあること、
ご夫婦への診療で大切にしていることは
どのようなことですか？

answer

不妊治療の原因は、ご夫婦で男性女性それぞれ半々見受けられますが、最近はお互いを気遣い、思いやり二人で前向きに取り組むご夫婦も増えていきますね。診療では問診や検査、治療歴などからご夫婦の具体的なデータを取り、データに基づいた治療を行うことを大切にしています。

男性不妊の 原因はそれぞれ

男性不妊の場合、原因でもっとも多いのは造精機能障害です。乏精子症（精子が少ない）や精子無力症（精子の動きが悪い）、無精子症（精子がない）などです。精索静脈瘤（血流が悪くなる）などで精巣機能が悪くなることも多いのですが、その他に性交障害などもあります。それぞれに症状の程度や治療方法も違い、当院では男性不妊外来で男性泌尿器科医の診療も行っています。デリケートな部分もあり、少し聞いてみたいということがある場合、相談という形でナースが対応したり、精液検査のセミナーを培養士が開いて情報の提供もしています。

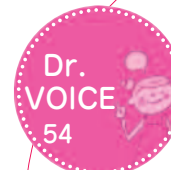
男性不妊の 治療の極意は ありますか？

ご夫婦双方の具体的なデータに基づいた治療を行っています。問診や検査、治療歴などから治療として何が必要なのかを診て

大阪府・大阪
園田桃代ARTクリニック
園田 桃代 医師

Clinic in Osaka

vol.54



..... 男性不妊の
検査と治療

ご夫婦へ

いきまず。男性側の原因で必要と判断した場合は、泌尿器科医による診察を勧めます。夫婦がセットで治療に臨むように、私たちが産婦人科医、泌尿器科医が連携して、一般不妊治療、生殖補助医療の診療を進めています。産婦人科医に相談したいこと、泌尿器科医に相談したいこと、ナースに話したいこと、培養士に聞きたいこと、いろいろな疑問や不安をご夫婦でクリアカットして行って下さい。不妊の原因は男女半々ということが認知されたのか、今の夫婦はふたりで協力し合う姿勢がだいぶ強まっているように思います。以前に比べ、夫婦双方がお互いを気遣いながら検査や治療に望まれる方も増え、とても良い傾向だと思えます。また、不妊治療に來られるご夫婦の2割ほどは、性生活が苦手な方やセックスストレスの方です。夫婦仲が悪いのではなく、それが自然な夫婦関係、ライフスタイルのようですが、それが妊活

2010年、大阪は千里ニュータウンに新クリニックが開設されるとの情報から、その内覧会に一番乗りをしたときの「園田桃代ARTクリニック」の印象は今でも心に残っています。それは、目指すは地元密着型の婦人科・不妊治療施設。女性のクリニックとあって、紹介ツールもお洒落であたたかさを感じるものでした。8年の時を経て、その進展ぶりに逞しささえ感じられます。男性不妊の診療においても、患者のそばに寄り添う気持ちを大切に、工夫と努力があるようですので、今回、お話を伺いました。

園田桃代 ART クリニック
Assisted Reproductive Technology

TEL:06-6155-1511
〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-5-3
千里朝日阪急ビル3F
★千里中央駅より徒歩3分
<診療時間>10:00~13:00 15:00~18:00
<休診日>日・祝、火曜・木曜・土曜の午後

<https://www.sonoda-art.com/>
診療方針や料金はサイトにてご確認ください

時期には強いプレッシャーになることがあります。性生活は、夫婦間のコミュニケーションの一つとして、ぜひ持って欲しいと思いますが、妊活を優先する場合には、人工授精という方法もあります。不安を解消するための安心材料が医療の中にあります。まずはクリニックにご相談下さい。出産された患者さんご夫婦からハガキや手紙が届きますが、その中には男性不妊でいらしたご主人からのものもあります。このようなご主人からの声は、今まさに治療中のご夫婦への強い応援メッセージになると思えます。治療は二人で手を取りながら行うもの、前向きなご夫婦を私たちが応援します。